

くまもと文学・歴史館長の選任について

このことについて、次のとおり選任しましたので報告します。

	氏名 (敬称略)	年齢	任用期間	備考
現館長	はっとり 服部 ひでお 英雄	71	令和3年3月31日まで (通算で5年間)	九州大学名誉教授
新館長	まとう 佐藤 まこと 信	68	令和3年4月1日から	東京大学名誉教授

※年齢は、R3.3.31現在

○選任の理由

平成28年1月にリニューアル・オープンしたくまもと文学・歴史館がこの5年間に取り組んできた熊本の文化の振興及び歴史の承継並びにこれらに関する情報発信をさらに進めるため、新館長には、高い専門性に加え、幅広い人脈等を生かした情報発信力が高い人材が必要である。

佐藤氏は、昭和53年に東京大学大学院人文科学研究科修士課程を修了後、奈良国立文化財研究所研究員、文化庁文化財調査官等を経て、平成8年に東京大学大学院人文社会系研究科教授(日本史学)に就任され、平成30年3月に退官されている。退官後は、昨年3月まで、人間文化研究機構理事を務められた。

同氏は、日本古代史が専門で、日本古代の歴史に関する数多くの著書があるほか、現在、文部科学省の文化審議会の会長を務めるなど、文化行政に長く携わり、全国に幅広い人脈を有している。

また、鞠智城の保存整備にも携わり、本県の文化遺産にも精通している。

以上のように、同氏は、豊富な知識と経験、幅広い人脈等から、「知の拠点」としての「くまもと文学・歴史館」の、更なる可能性を存分に引き出し、熊本に秘めた新たな魅力を広く発信できる人材であり、文学・歴史館の新館長として適任の人物であると認められる。

○参考（佐藤氏の主な略歴）

- 昭和27年（1952年） 東京都生まれ
- 昭和53年（1978年） 東京大学大学院人文科学研究科（国史学）
修士課程修了（文学修士）
- 昭和54年（1979年） 奈良国立文化財研究所（平城宮跡発掘調査部）
研究員
- 昭和62年（1987年） 文化庁文化財調査官
- 平成元年（1989年） 聖心女子大学文学部助教授
- 平成4年（1992年） 東京大学文学部助教授（国史学）
- 平成8年（1996年） 東京大学大学院人文社会系研究科教授（日本史学）
- 平成9年（1997年） 博士（文学）取得（東京大学）
- 平成30年（2018年） 定年退職（東京大学名誉教授）
- 平成30年（2018年）
～令和2年（2020年） 3月 人間文化研究機構理事

○参考（佐藤氏の審議会等への就任状況（現在就任中の主なもの））

- ・ 文部科学省の文化審議会会長、文化財分科会会長代理、世界文化遺産部会部会長
- ・ 県教育委員会の鞠智城保存整備検討委員会副委員長。